

清水高原の案内看板第一号がようやくできました。

昨年は、距離の調査を中心に表示する内容を模索していました。

清水高原には、案内看板が非常に少なく、初めて訪れた人はいけども、いけども案内表示が

がないため、この道で良いのか、不安に思うそうです。山形村で有名な唐澤蕎麦集落からの山道で清水寺までは8km・宿泊施設のスカイランドきよみずまでは7.3kmとそんなに遠くはないのですが、初めて来た人が必ず言うことには、かなり遠かった・もっと近いと思った……。いつも通っている人にはそれなりの距離でも、初めての人には実際の時間よりかなり時間がかかった気がするのかもしれない。

前から何らかの案内が必要と思っていたので、昨年から看板設置にむかい活動を開始しました。まずは看板にする板の製作から始めました。赤松などを家屋周辺の整備のため切り倒したなかから、太さ35~40cm



のものを選んで、チェーンソーの縦引き(治具をつかい縦引きが出来るようにしたもの・現在に至るまでに3年改良を加え完成したチェーンソー)で板材を切り出しました。この板をカンナ掛けを行ない、出来るだけアクリル絵具がフィットするようにしました。

この看板は、私と女房を含め北沢さん・平山さん・長田さん・高橋さんの6人による共同制作です。

看板の内容は、設置した場所の説明、特に清水高原を登って来ることを考え、標高を加えて見ました。その他の表示は、おきまりのものと、車と徒歩での所要時間を入れてみました。山道なのと思って女房と二

人で計測してみましたが、車道なので平地とあまりかわりなく、1時間4kmの計算で記入しました。

看板の工程は以下になりました。

看板の内容(図案)を考えた後

- 1) 木の伐採          2) 丸太を板に加工
- 3) 板のカンナ掛け
- 4) 板の皮むき
- 5) 下絵かき          6) ペンキ塗り
- 7) 表面のニス塗り
- 8) 杭2本の伐採・加工
- 9) 杭2本の炭焼き(防腐・防虫効果)
- 10) 看板裏面など防水加工
- 11) 看板設置

